

脳卒中の 予防と初期対応 について知ろう

東京都脳卒中普及啓発シンポジウム

がん、心臓病とともに、三大疾病と呼ばれ、近年の日本人の死因ランキングでも第4位となっている脳卒中。たとえ命が助かって、重い後遺症が残ることがある病気です。専門家や脳卒中経験者の講演から、脳卒中の予防と初期対応について正しい知識を持つためのシンポジウムを開催します。

日時

令和5年10月28日（土曜日）

午後2時から午後4時まで（午後1時30分開場）

会場

東京都庁 都議会議事堂1階 都民ホール

東京都新宿区西新宿二丁目8番1号

定員

250名

対象

どなたでもご参加いただけます

参加費

無料



プログラム

主催者あいさつ（5分）

講演Ⅰ 「脳卒中の予防と初期対応」（30分）

日本医科大学大学院医学研究科神経内科学分野大学院教授 木村和美氏

脳卒中の専門医から、脳卒中の初期症状、早期発見の重要性や治療法などについて、最新の知見に基づいてお話しします。

講演Ⅱ 「脳卒中を知り、備える ～経験者から学ぶ～」（30分）

公益社団法人日本脳卒中協会副理事長 川勝弘之氏

脳梗塞経験者が実体験を踏まえてお話しします。発症時の様子。入院・リハビリテーションの内容。様々な後悔や反省点、社会復帰の課題。等

休憩 10分

講演Ⅲ 「脳卒中にならないための生活習慣」（30分）

公益社団法人東京都栄養士会会長 西村一弘氏

栄養士かつ健康運動指導士から、食生活をはじめとする正しい生活習慣について、日頃から気を付けられることを具体的にお話しします。

質疑 15分間

申し込み

以下のURL又は右のQRコードからお申し込みください。

https://www.hokeniryu.metro.tokyo.lg.jp/iryu/iryu_hoken/nousottyuutorikumi/R5nousottyu-awariness.html

問合せ先

東京都保健医療局医療政策部救急災害医療課 電話番号 03-5320-4427



主催：東京都保健医療局

後援：公益社団法人東京都医師会
公益社団法人日本脳卒中協会

200
古紙パルプ配合率60%再生紙を使用

リサイクル適性
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。